令和７年度　授業計画

ビジネス情報科　３年Ａ組

教　　科	商　業	科目(単位)	課題研究 ExcelVBA講座（３単位）
使用教科書	―		
授 業 形 態	通常授業　・　分割授業　・　Ｔ　Ｔ		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。
※ＴＴ（チームティーティング）とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

１　科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

２　科目の内容と授業の進め方

・この講座は(1)調査・研究と(2)作品制作を行います。
・表計算ソフト（Excel）にあるVBAを活用することによって何ができるのかを知り、どのような作品が作られているか、あるいはどのような作品を作ることができるかを調査・研究し、作品制作に取り組みます。
・ExcelVBAを活用して、手作業で行っている処理を自動化するプログラミング手法を学びます。
・ExcelVBAは初めてですが、２年次までで学ぶ表計算ソフト（Excel）の基本的な操作や関数等、またプログラミングに関する知識があることを前提とした授業展開で作品制作を行います。
・講座内で作品の発表会を実施し、優秀作品は１月のビジネス情報科実習発表会において発表を行います。

３　学習の方法

・コンピュータでの実習が中心です。日頃から学校や家庭などで慣れ親しんでください。
・専門用語については、自ら調べて、理解を深めましょう。
・課題には積極的に取り組んで、本校での学習の集大成としてください。

４　課題・補習について

・課題の点検を行います。
・補習は必要に応じて実施します。

５　この授業で取得可能な資格（検定試験）

・特にありません。

６　観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
作品制作のための知識を体系的・系統的に理解するとともに、アプリケーションソフトを活用する技術を身に付けている。	調査・研究に基づいて課題を明確にし、それを解決するために科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。	作品制作のために、自ら調査・研究を行い、より良い作品制作に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

ビジネス情報科　３年Ａ組

教　　科	商　業	科目(単位)	課題研究 ExcelVBA講座（３単位）

７　年間の学習計画

月	単　元　名	学　習　の　内　容	評価方法 （課題等）
4	第１章 VBAの基礎	・VBAの基礎的な知識について理解する。	行動観察 課題 (作品･振り返り) 発表内容 発表作品
5	第２章 記録マクロの利用	・並べ替え、色付け、繰り返しによる自動化、印刷の実習を通してマクロの記録ついて理解する。	
6	第３章 ワークシートを便利にするマクロ	・マクロを活用し、ワークシートの印刷方法について理解する。（個別データ、範囲指定、条件に合うデータの印刷）	
7	第４章 さまざまなコントロール	・さまざまなコントロールを知り、状況に応じて必要なコントロールを選択できるように理解を深める。	
8 9	第５章 コントロールを利用したマクロ	・ユーザーフォームを活用し、自動化したマクロをコントロールから実行する方法を理解する。	
10	前期作品制作	・前期で学んだマクロの知識や技術を活用し、簡単な開発（作品制作）を行う。 ・講座内で発表する。	
11	第６章 簡単なシステムの作成	・マクロとコントロールを組み合わせてシステムを開発する方法を理解する。	
12	後期作品制作	・自分で課題を設定し、それを解決するシステムを作成する。 ・講座内で発表会をおこない、優秀作品はビジネス情報科実習発表会・課題研究発表会で発表する。	
1	ビジネス情報科実習発表会	・代表作品を決めて、ビジネス情報科実習発表会・課題研究発表会で発表する。	
2	課題研究発表会		